

GRAFIK6000

ルutron グラフィック 6000用

補助コントロールKP-LB シリーズ 取付・取扱説明書

(グラフィック 6000、調光盤の説明書も併せてご覧ください。)

KP (キーパッド) シリーズ

NTOMX-KP5-JA

NTOMX-KP10-JA

NTOMX-KP15-JA

LB (ラージボタン) シリーズ

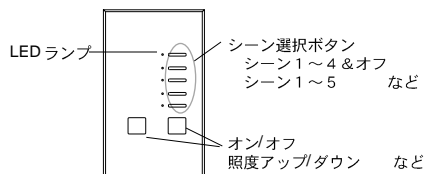
NTOMX-LB6-JA

NTOMX-LB6RLJA

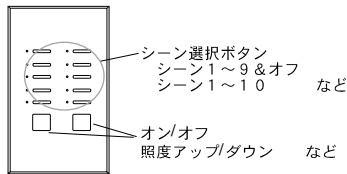
NTOMX-LB9-JA

NTOMX-LB9RLJA

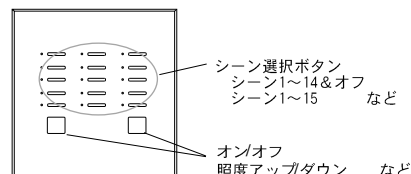
NTOMX-KP5 (5 ボタン+2 ボタン)



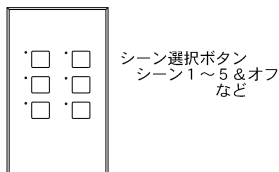
NTOMX-KP10 (10 ボタン+2 ボタン)



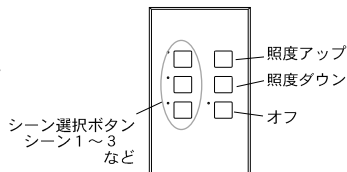
NTOMX-KP15 (15 ボタン+2 ボタン)



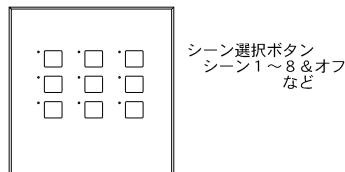
NTOMX-LB6 (6 ボタン)



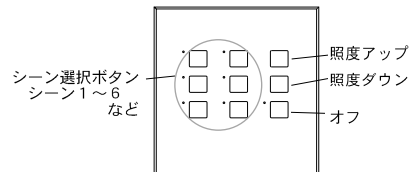
NTOMX-LB6RL (6 ボタン)



NTOMX-LB9 (9 ボタン)



NTOMX-LB9RL (9 ボタン)



本補助コントロールの回路は低電圧配線専用です。電圧はDC12V ~DC35Vを超えないようにしてください。本ユニットの取付け、配線にあたっては、国や地域の電気関連法規に従ってください。



注意!

- 必ず最初にこの説明書をひと通り読んでから作業を始めてください。
- 取付けは、電気工事の資格を有する方が行なうようにしてください。
- 高電圧(100V)の電源線を低電圧端子に接続しないでください。作業者がケガをしたり、機器が故障するおそれがあります。
- 機器表面が汚れた場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で軽く拭いてください。
- 使用温度は0°C ~ 40°C です。(一般屋内専用)

配線について

- 補助コントロールの配線
 - 当社推奨電線 GRX-CBL-46L をご使用いただくか、CVVS3.5mm² 2芯を1本とベルデン 87761を1本ご使用ください(最長600m)。
 - 電源線: 1番/2番端子、DC12V ~DC35V
 - 信号線: 3番/4番端子、ルutron、デジタル調光信号
- 補助コントロールのコントロールリンクへの接続は、コントロールリンクから2.4m以内の壁のスイッチボックス内で結線するようにしてください。
- コントロールリンクはAC100Vと同一の配線管には絶対に通さないでください。
- 配線の長さは最長600mです(但し、太さによって変わります)。リンクプースター MX-RPTRのご使用についてはルutronにお問い合わせください。
- シールド/ドレイン線はコントロールリンクに沿って渡してください。シールドをアースにつながないでください。
- グラフィック 6000、調光盤の説明書も併せてご覧ください。

取付け方法については、裏面をご覧ください。

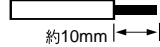
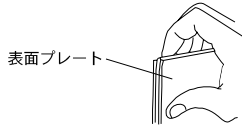
ユニットの取付け



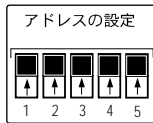
警告： サーキットブレーカーをオフにしてください。作業者がケガをしたり、機器が故障するのを防ぎます。

配線にあたっては、グラフィック 6000、調光盤の取付・取扱説明書も併せてご覧ください。

1. メインコントローラー及びサーキットセレクターの電源を切ってください。
2. 壁にスイッチボックスを埋め込んでください。
3. 電線の被ふくを約10mmむいてください。ユニットの端子は1.25mm²の線を2本まで接続できます。
4. 表面プレートを取り外してください。



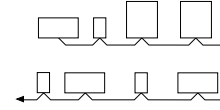
5. 補助コントロールのアドレスを設定します。各コントロールリンクには補助コントロールが32台まで取り付けられます。システムの中の補助コントロールそれぞれに固有のアドレスを割り当てます。DIPスイッチ1から5を下図のいずれかに設定し、場所を記録しておいてください。



アドレスの番号

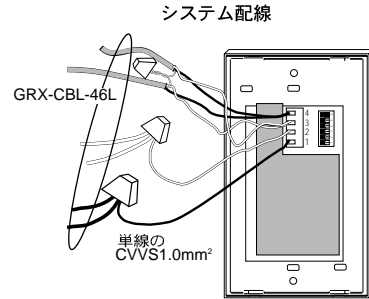
DIP 配列	場所	1	2	3	4	5	6
1	1	0	0	0	0	0	0
2	2	0	0	0	0	0	0
3	3	0	0	0	0	0	0
4	4	0	0	0	0	0	0
5	5	0	0	0	0	0	0
7	7	0	0	0	0	0	0
3	3	0	0	0	0	0	0
9	9	0	0	0	0	0	0
10	10	0	0	0	0	0	0
11	11	0	0	0	0	0	0
12	12	0	0	0	0	0	0
13	13	0	0	0	0	0	0
14	14	0	0	0	0	0	0
15	15	0	0	0	0	0	0
16	16	0	0	0	0	0	0
17	17	0	0	0	0	0	0
18	18	0	0	0	0	0	0
19	19	0	0	0	0	0	0
20	20	0	0	0	0	0	0
21	21	0	0	0	0	0	0
22	22	0	0	0	0	0	0
23	23	0	0	0	0	0	0
24	24	0	0	0	0	0	0
25	25	0	0	0	0	0	0
26	26	0	0	0	0	0	0
27	27	0	0	0	0	0	0
28	28	0	0	0	0	0	0
29	29	0	0	0	0	0	0
30	30	0	0	0	0	0	0
31	31	0	0	0	0	0	0
32	32	0	0	0	0	0	0

6. 配線は「ひと筆書き (いもづる式)」としてください。ユニットの端子は1.25mm²の線を2本まで接続できます。



「ひと筆書き」配線

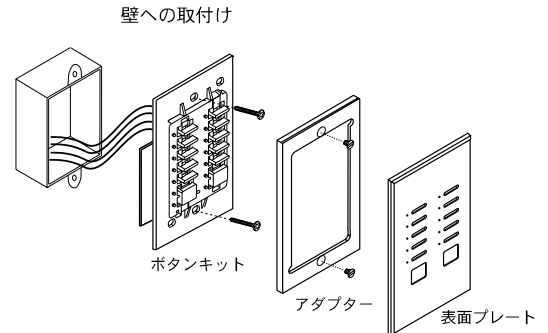
おもてのページの「配線について」の項も参考にしながら、以下のように配線してください



GRX-CBL-46Lの赤と黒の線は2本一緒に入らないため、図のような延長線を付けて結線してください。

端子番号	GRX-CBLを使用する場合 (ケーブルの色)	使用しない場合
1	黒	CVVS
2	赤	
3	紫	ベルデン 87761
4	白	

7. ユニートを図のように取り付け、最後に表面プレートをパチンと音がするまではめ込みます。



限定保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用にあたっては、不具合のあるユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細はルートロンアスカ株式会社までご連絡ください。(郵便番号 107-0052 東京都港区赤坂 1-9-20 第16興和ビル南館 4 階)

本保証は単一の明文規程とし、商品化の黙示保証及び日本の民法(瑕疵担保)のもとでの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取り付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関係する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社が、ユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接または間接的に起因する損傷に関して謝罪責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

本製品は、以下に示すひとつ又は複数の米国の特許により保護されています。DES 311,485、DES 311,678 及びこれらに対応する米国外の国の特許。

Lutron 及び GRAFIK 6000 は Lutron Electronics Co., Inc. の登録商標です。

© 2003 Lutron Electronics Co., Inc.

米国本社
Lutron Electronics Co. Inc.
7200 Suter Road
Coopersburg, PA18036
U.S.A.
Tel: (610) 282-3800
Fax: (610) 282-3090

www.lutron.com

日本支社
ルートロン アスカ株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂 1-9-20
第16興和ビル南館 4 階
Tel: (03) 5575-8411
Fax: (03) 5575-8420
フリーダイヤル(0120) 083417
E-mail: asuka@lutron.com